

# 近況報告書

氏名 小平町立小平小学校 教諭 南雲 伸一

○平成27年度に入ってから、地域や学校での取組や印象に残ったこと。

## ○地域の様子

小平町は、留萌管内の南部に位置し「漁業」と「農業」が盛んな町で、イメージ・キャラクター『おびまる』を活用して町の活性化を図っています。

『読書交流会（全校）』で【三国志】を「紙芝居」と「人形劇」を使って紹介しました。

## ○赴任校での勤務状況等

3年目の本年は、特別支援のフリーとして、いろいろな学級に入ってサポートさせていただいています。

特に、休み時間には子どもたちとの触れ合いを大切にするために、子どもたちと一緒に体育館やグラウンドでボール運動など、毎日楽しく交流しています。

校務分掌は、体育係として運動会やなわとび選手権をはじめ、小平小の児童の体力向上の取組を推進しています。

また、特別支援コーディネーターとして、特別支援交流会を定期的に行ったり、特別支援だよりを発刊したりしながら、特別支援の視点から小平小の子どもたちの成長をバックアップしています。



## ○生活の状況

3年目となり、慣れ親しんだ小平町でもあるので、学校や地域で交流させていただいています。家族で教員住宅に住み、3人の子どもたちもそれぞれ仲のよい友だちに恵まれ、楽しい毎日を過ごしています。

特に、二男は野球少年団に所属し、私も保護者としてコーチをさせていただき、土日は、体力作りをかねて、一緒に汗を流しています。今年は、惜しくも全道大会には出場できませんでしたが、管内大会で準優勝することができ、親子ともども貴重な思い出ができました。

また、教職員のソフトボールチームにも所属しており、平日にナイター試合を行い、他の学校の先生方とスポーツを通じた交流もさせていただいています。

さらに、小平町の40才以上の人たちで構成された野球チーム『ダンディーズ』の一員として、【マスターズ出場】を目標にけがをしない程度で楽しく交流させていただいています。

職種の違う皆さんとの交流は、とても楽しいひとときです。

## ○その他

年齢構成のバランスがよくなった職場で、いろいろ教えていただき、今年で最終年となりました。先生方・保護者・地域のみなさんと連携を取り合い、小平町の子どもたちを、『たくましく生きることができる人材』に育成できるよう、自分らしくサポートしていきたいと思います。

そして、上川管内でも、これらの貴重な経験を生かしていきたいと考えています。

